

JSO 歯科医療最新メディアセミナー

「Minds(マインズ)で掲載対象として選ばれた 歯科矯正 初のガイドライン説明会」

－ 9月16日(金) 11:00～ ベルサール八重洲(東京)にて－

2016年8月吉日
一般社団法人 日本歯科矯正専門医学会

歯科矯正の専門医で構成される日本歯科矯正専門医学会（会長：池 元太郎 Japanese society of orthodontists 以下、JSOと表記）では、2013年より着手してまいりました診療ガイドラインが、この度、公益財団法人日本医療機能評価機構が運営する医療情報サービスMindsにおいて掲載される運びとなりました。Mindsホームページ上での公開は9月中旬の予定です。

このガイドラインは「上顎前歯が突出した小児（7歳から11歳）に対し、早期矯正治療を行わないことを強く推奨する」ことを提唱するものです。歯科矯正の分野では「いつから治療を開始するのが適切か」というテーマについて長年に亘り混迷が続いてきました。特に乳歯が残る小児への治療については、適切な治療時期を判断するには十分な臨床経験が必要となります。このため、歯科医師によって判断が異なる場合もあり、患者さんに不安を与え、不要な治療で負担をかけるケースも見受けられます。

また、歯科矯正は、総じて治療にかかる期間が長く、費用も自由診療のため応分にかかってきます。治療結果によっては、再治療を余儀なくされることにもなりかねません。しかし、自分の症状に最適な歯科医師や矯正治療の方法を選択するのは容易ではありません。

今回、日本を代表する診療ガイドラインの情報提供サービスMindsにおいて本ガイドラインが掲載対象に選ばれたことは、矯正歯科分野で初めてのことであり、判断に迷いがちな矯正治療において1つの指針になるものと思われます。

JSOでは、マスコミ関係の皆様にも本ガイドラインの内容と作成経緯をご説明させて頂きたくここにご案内する次第です。また当日は、本ガイドラインを一般の方々にもわかりやすく解説した「患者さんのための歯科矯正診療ガイドライン」、さらに患者さんから多く寄せられる歯科矯正の疑問不安に答える「患者さんと家族のための歯科矯正Q&A集」も併せてご披露する予定です。

懇親会では簡単ではございますが、お食事などもご用意させていただきますので、ご多忙の折とは存じますが、是非ご参加下さいませよう謹んでお願い申し上げます。開催概要は別紙の通りです。

－ 開催概要 －

■日時：2016年9月16日（金） 受付開始：10：40～

＜セミナー＞ 11：00～12：10

＜懇親会＞ 12：15～13：00

■会場：ベルサール八重洲 3階 Room 5 ※受付は3階にございます
（東京都中央区八重洲1-3-7八重洲ファーストフィナンシャルビル）

■登壇者（予定）：

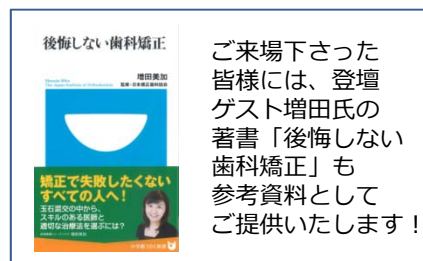
池 元太郎（J S O会長）

大野 秀徳（J S O副会長）

吉田 雅博（日本医療機能評価機構
E B M医療情報部部長）

増田 美加（医療ジャーナリスト）

＜司会＞星 隆夫（J S O理事）



■主なプログラム：

- ・解説～歯科矯正を取り巻く現状と課題
- ・診療ガイドラインとMindsについて
- ・歯科矯正の新ガイドラインご説明／一般向けガイドラインご披露
- ・質疑応答
- ・懇親会

■会場アクセス：

「日本橋駅」 A7出口 直結（東西線・銀座線・浅草線）

「東京駅」 八重洲北口 徒歩3分（JR線・丸ノ内線）



★お手数ですがご都合の程を9月13日までにFAX返信用紙にてお知らせ頂ければ幸いです。

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

JSOメディアセミナー事務局（Kプレス内） 担当：榎並、野口

TEL.03-5550-1812 FAX.03-5550-1817

F A X 返信用紙

誠にお手数ですが、ご都合のほどを下記にご記入の上、9月13日(火)までにFAXにてご返送下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

J S Oメディアセミナー事務局 行

F A X 番 号 : 0 3 - 5 5 5 0 - 1 8 1 7

[9月16日(金) ベルサール八重洲]

第一部／メディアセミナー(11:00～12:10)に

ご出席

ご欠席

第二部／懇親会(12:15～13:00)に

ご出席

ご欠席

◆御社名

◆媒体名

◆部署名

◆ご芳名

(他 名)

◆ご連絡先 TEL)

FAX)

Email)

携帯電話)

◆カメラのお持込み

スチール

E N G

◆個別のご要望事項など

※ご記載いただいた個人情報は、本セミナー関連業務にのみ使用させていただきます

参考資料

◆一般社団法人 日本歯科矯正専門医学会（JSO）について

現在、日本の歯科矯正専門医の認定審査は3つの団体が行っております。その中でも難易度が高いとされる「日本歯科矯正専門医認定機構（The Japanese Board of Orthodontics：以下、JBOと表記）」で認定された歯科矯正専門医の有志が結集して設立したのがJSOです。矯正治療に関するガイドラインの作成や患者さんへの啓発活動、患者さんの相談窓口の運営、他の歯科医師や関連団体との協調により、矯正歯科専門医制度の共通の基準作りなどを行っています。

- 正式名称：一般社団法人 日本歯科矯正専門医学会
- 発足時期：2011年1月（法人登記は同年8月）
- 会 長：池 元太郎（いけ げんたろう）池矯正歯科医院 院長
- 加盟者数：66人（2016年7月現在）
- 公式サイト： <http://www.jsso.or.jp/>

JSOのルーツは、2002年に活動を開始した「一般社団法人 日本矯正歯科協会（The Japan Institute of Orthodontists：以下、JIOと表記）」です。JIOは歯科矯正臨床の改革をめざして約500名の歯科矯正医が結集して始めました。患者の福利のために矯正医療の臨床能力を問う、透明性の高い歯科矯正専門医認定制度の創設が必要であるというJIOの提案から、2004年に上述のJBOが独立した第三者機関として設立されました。その後、JBOは高度な技術と臨床経験を有する認定歯科矯正専門医を輩出し、それがJSOの発足へと繋がっています。

◆医療情報サービスMinds（マインズ）について

厚生労働省委託事業：EBM(根拠に基づく医療)普及推進事業として、公益財団法人日本医療機能評価機構が運営しており、診療ガイドラインと関連情報を提供することで質の高い医療の実現を目指すものです。日本で公開された診療ガイドラインを収集し、評価選定を行い、掲載対象として選ばれた診療ガイドラインの書誌情報をMindsホームページに公開。著作者・出版社の承諾が得られた場合には、診療ガイドラインがMindsホームページ上へ順次掲載されます。その厳格で公平な評価選定方法は信頼が厚く、現在、国内における最高レベルの評価基準とされます。

- 公式サイト： <http://minds.jcqhcc.or.jp/n/>